

き込まれた。

今次の恐慌が既に昨三年に入らんとして居るのに未だに終息を見ず、寧ろ益々發展して永久恐慌の如き觀を呈してゐるのは、恐慌の範圍が全世界を包含してゐる以外に、工業恐慌が農業恐慌を併行してゐる爲めである。

恐慌の進展は各國ブルジョアジイをして産業の經營を合理化し、労働大衆を犠牲として之を切り抜ける事に狂奔せしめた。其の結果は曾て見ざる失業軍が街頭に投げ出され、資金の削減或は收入、中絶等は一般消費階級をおも労働大衆の購買力を減殺して一層に生産の停滞を餘儀なくせしめ恐慌を更に深刻化し其の恢復をして益々困難ならしめつゝある。

斯くの如き恐慌の重壓と資本の攻勢に對抗して労働大衆の反抗は刻る所に致しき闘争の戦野を展開してゐる。

恐慌は一面に於て階級対立を激化すると共に資本主義國家の對立も激化する。産業合理化政策に依つて恐慌過程の犠牲を労働大衆に轉嫁する事は必然的に大衆の購買力の喪失を強めて國內市場を狹隘化せしめる限り、國際ブルジョアジイの市場獲得と領土分割の慾望は絶対的である。英米、日米、對立を始め幾多の資本主義國家の對立が帝國主義戦争の危機を前面に露出してゐる。

更らにソヴエート同盟と資本主義諸國との對立がある、世界恐慌が資本主義体

制の必然である事を立證し一切の資本主義的矛盾を止揚するソヴエート同盟の五ヶ年計畫による社會主義的建設の發展と、各國プロレタリアートへの政治的影響は、行き詰れる各國ブルジョアジイを恐怖せしめる。

世界恐慌の克服は、資本主義の克服を俟つて始めて可能である、然るに國際ブルジョアジイは、その生存本能の必然として恐慌切抜けの爲にあらゆる努力を惜しまない、その最大のあらはれとして、本年六月二十日米大統領フウバアによる戦債並に對獨賠償金一ヶ年、モラトリアムの宣言がある、ドイツに莫大な長期債を有し赤色軍革命に恐怖するアメリカとして、ドイツの危機に臨んだのは、當然であらう、然しドイツ並に世界経済の救ひ手として期待されたフウバア景氣は僅か数日向世界の證券市場を賑はしたのみで跡方もなく終息した。

ドイツ経済の破綻、革命の危機は更に促進されつゝある。

斯くの如きが戦後資本主義の一般の危機の上に鋭く表現された第三期の全貌の要約である、今や経済恐慌の全般的危機に、其は更に政治的危機に發展しつゝあるのである。

三 日本資本主義の現勢

日本資本主義が國際資本主義の一環である限り、國際資本主義の狀態は亦鋭く